

おひさま通信

2014年

6月号

Contents

「おひさまファンド7 (SEVEN)」募集を終了しました
「おひさまファンド7 (SEVEN)」の実施事業について
おひさま進歩エネルギー創業 10周年を迎えました！
太陽光発電遠隔監視システム「おひさまモニター」
他地域との共同事業を行いました

「NPO 法人南信州おひさま進歩」のとりくみ
THE SOLAR BUDOKAN

韓国ソウルでの『The 4th Future Forum』での講演を行いました
飯田市の地域公共再生可能エネルギー活用事業 第1号の認定を受けました！

事務所を移転しました

おひさま進歩エネルギー株式会社、及びおひさまエネルギーファンド株式会社、NPO 法人南信州おひさま進歩は、平成 26 年 5 月 7 日より、事務所を移転しました。新事務所となる「飯田市旧飯田測候所(上記写真)」は、飯田・下伊那地域の気象観測の拠点機能を果たしてきた旧飯田測候所を保存及び活用したもので、かつて使われていた気象観測機器の展示も行っています。
この歴史ある建物を拠点に、改めて地域の環境活動や市民活動を広げてまいります。



平成 25 年 10 月 5 日～6 日にかけて行われた「第 10 回南信州おひさま発電所事業見学ツアー」が無事に終了しました。10 回目となる今回は、南信州地域の太陽光パネルや太陽熱温水器などの施設見学を行い、それと合わせて豊かな自然を堪能いただきました。宿泊先の売木村「塩吹館」では信州牛と地産の野菜のせいろ蒸し、猪鍋など南信州の美味しいお食事とお酒をお楽しみいただきながら、出資者の皆様やスタッフ等との親睦会が行われました。天候にも恵まれ、大変充実したツアーとなりました。
今年も 10 月に第 11 回目の出資者ツアーを行います。皆様のご参加をお待ちしています！

「おひさまファンド7 (SEVEN)」の出資募集を終了しました

平成25年10月より募集しました、「おひさまファンド7 (SEVEN)」は、たくさんの方々にご参加いただきました。ご支援・ご協力をいただいた皆様、ありがとうございました。

ファンドの 募集実績	●募集期間：平成25年10月17日～平成26年2月28日 ●総額：3億2790万円 ●出資者数：述べ327人
---------------	--

以下に、ご出資いただいた皆様の声、「記名の木」の一部をご紹介します。 (敬称略)
皆様の「意志あるお金」を活かし、今後も邁進してまいります。

- ☆ 沖濱祐一(東京都 男性 12歳)
僕たちのおばあちゃんの故郷信州の自然をずっと守っていきたいです！
- ☆ M.Aoki(東京都 男性 69歳)
再生可能エネルギーベースのご当地発電は日本を変える。
- ☆ 林 浩二(千葉県)
おひさまを活かす暮らしを選ぶ春
- ☆ 湯澤真理子(長野県 女性 58歳)
子ども達の未来を守るために、自然エネルギーへのシフトを市民の力で実現したいと願います。
- ☆ 横前 進(長野県飯田市 男性37歳)
行動を伴わない知恵は、実のならない木のようなものである。じゃ、いつ行動するのか？今でしょ！
- ☆ 関口博之(東京都 男性 43歳)
おひさまの恵みをあたたかくいただける、穏やかな毎日が続きますように。
- ☆ 藤本貴之(千葉県 男性 31歳)
子どもたちに、すべてのつながりあっている生物に。持続可能な社会へ進む一歩として。

「おひさまファンド7 (SEVEN)」の実施事業について

メガさんぽおひさま発電所プロジェクト

小規模分散型のメガソーラー発電事業で、南信州地域を中心に新たに合計約1メガワットの太陽光発電設備を導入します。設置予定件数13件中、平成26年6月10日現在で5件が稼働を始めています。7月にはほとんどの施設で発電を開始する見込みです。



おひさま0円システム2013



平成25年度は昨年同様、南信州全体で募集を行い、7件に設置を行いました。「おひさま0円システム」も5年目となり、南信州全体で0円システムをご利用いただいているお客様は合計112件となりました。

南信州木質バイオマスエネルギー事業

長野県南信州地域の温泉施設へ、バイオマスボイラーを設置し木質バイオマス燃料により熱供給を行う事業です。現在、2つの温泉施設で実施を検討しています。供給熱量は合計で約3,400,000 MJ/年を想定しています。

他地域支援

長野県松本市、兵庫県三木市、群馬県及び周辺地域、三重県伊賀市にて、それぞれ太陽光発電事業への投資運用を行いました。いずれも計画に従って事業を開始しています。

- ☆ 長野県松本地域のソーシャルエネルギー(株)では、8ヶ所に合わせておよそ150kWの太陽光パネルを設置予定です。8月頃にはすべての設置が完了する予定です。
- ☆ 兵庫県三木市の播磨の国みどりのエネルギー(株)では蓮花寺環境エネルギー事務所にソーラーシェアリングを含め合計70kWの太陽光発電パネルを設置中です。昨年に引き続き環境教育にも力を入れています。
- ☆ 群馬県及び周辺地域のサンライトエナジー(株)では、同社にてパネルを設置した千葉県のふたば保育園で、同社のマスコットキャラクターサンザウルスと弊社のさんぽちゃんが初共演し、園児に向けた環境教育(パネルシアター)を実施しました。
- ☆ 三重県伊賀市の三重あおぞらエネルギーでは、6件に合計131kW設置予定で、現在3件が工事を完了しました。9月頃にすべて完了する見込みです。



おひさま進歩エネルギー、創業 10 周年を迎えました！

おひさま進歩エネルギー(株)は、平成 25 年 12 月 24 日をもちまして、創業 10 年目を迎えることが出来ました。これもひとえに、皆様のご支援、ご協力の賜と深く感謝申し上げます。

平成 26 年 2 月 13 日(木)には、京都大学大学院 経済学研究科教授の諸富徹先生をお招きし、「再生可能エネルギーとエネルギー自治 おひさま進歩エネルギーの歩みと将来展望」と題した記念講演を行いました。講演終了後には、記念祝賀会を行いました。多くの皆様に支えられていることを実感し、スタッフ一同改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。ご出資いただいた全国の市民の皆様はじめ、お招きできなかった方も多くいらっしゃいます。この場をお借りして、改めてお礼申し上げます。

今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



太陽光発電遠隔監視システム「おひさまモニター」

平成 24 年度から太陽光発電遠隔監視システム「おひさまモニター」の自社開発と運用を行っています。「メガさんぽおひさま発電所事業」の設置先を含め、既に全国 137 ヶ所で設置、運用を開始しています。固定価格買取制度の開始と共に、太陽光発電システムは急速に普及していますが、遠隔監視システムを通じて発電量等をモニタリングすることでより安定した事業の運用を行うことが出来ます。おひさまモニターの開発を進め、更なるわかりやすい「見える化」をしていきます。



他地域との共同事業を行いました

☆ 栃木県那須塩原市では、総務省の「新・地域再生マネージャー事業」の一環として、「市民ファンドを活用した太陽光発電装置普及構築支援業務委託」事業を受託しました。那須塩原市での環境イベントやシンポジウム、市の広報誌への連載等を実施し、市民への普及啓発を行いました。また、太陽光発電施工業者向けの学習会を行い、エネルギーの地産地消に向け、地元施工業者の育成を図りました。さらに、地域の事業者、金融機関、商工会、青年会議所などの代表による「太陽光発電事業者設立準備会」の運営を行い、再エネ事業の実現に向けて有意義な議論をすることが出来ました。今後は、長崎県長崎市でも、行政と協働の市民主体の創エネ事業を行う予定です。

☆ 弊社が設立支援を行った名古屋市の「おひさま自然エネルギー株式会社」では、2年で3つの市民出資を募集し、総額8億円以上で創エネ事業を行っています。こちらの事業も是非ご注目下さい。



「NPO 法人南信州おひさま進歩」のとりくみ



☆ 平成 26 年 6 月 7 日(土)に第 6 回「竹宵まつり～100 万人のキャンドルナイト in 南信州 2014」が多くの皆様にご協力いただき、盛大に行われました！

☆ 『地域活性化を担う環境保全活動の協働取組推進事業』の採択を受け、公民館や各担当課、また民間企業との協働で、「みんなの環境学習講座」と題した環境教育の取組みを開始させることができました。「家計にやさしい省エネ講座」や「ドイツに学ぶ市民主体の地域づくり講演会」などさまざまな講座を行いました。公民館と協働でおこなう「みんなの環境学習講座」は、今年度も引き続き実施していく方針です。

☆ 平成 26 年 3 月 22 日(土)・23 日(日)に「自然エネルギー起業セミナー」を開催し、長野県内外から 20 名の方にご参加いただき、起業に繋がるワークショップ等を行いました。



THE SOLAR BUDOKAN (ザ・ソーラー・ブドウカン)

ロックアーティストの佐藤タイジさんが“未来のエネルギーの可能性についてたくさんの人々と希望を分かち合いたい”と考え始まった、太陽光の電気だけで行われるロックコンサート「THE SOLAR BUDOKAN」に、おひさま発電所のグリーン電力が使われています。

平成25年9月21日、22日に中津川公園内特設ステージで行われた野外ロックコンサートでは、45組ものアーティストが出演し大成功を収めました。こちらのイベントのトークセッションに、弊社代表の原もお招きいただきました。

また、平成26年3月29日に東京国際フォーラムにて開催された「ソーラーパワーフェスティバル」では、エネルギーシフトゆるキャラとして、「そらべあ」「ゼロノミクマ」「もんじゅくん」とともに、さんぼちゃんも出演させていただきました。

平成24年12月のソーラー武道館から、変わらぬ志で再生可能エネルギーを盛り上げていただいています。今後も応援して行きたいと思えます。



韓国ソウルでの『The 4th Future Forum』での講演を行いました



平成25年10月30日に韓国ソウル市にて、大手新聞社の一つ「ハンギョレ新聞社」主催で開催された The 4th Future Forum (第4回アジア未来フォーラム)にて、弊社代表の原がゲストスピーカーとして招かれました。パネルディスカッションでは、ソウル市長がコーディネーターとして登壇され、“包括的成長の時代”をテーマに多角的な議論が行われました。今後も、エネルギーの地産地消等について、アジアという広い枠組みでも議論されていくことを期待します。

飯田市の地域公共再生可能エネルギー活用事業 第1号の認定を受けました！

飯田市では、平成25年4月に「再生可能エネルギーの導入による持続可能な地域づくりに関する条例」が施行されました。条例では、地域の資源は地域住民が再エネ事業に公共的に活用する権利があると定めた全国初の「地域環境権」について定義されています。地域住民や企業が連携して取り組む再エネ事業を支援することとしており、その支援対象になるかどうかは審査会による厳正な審査を経るものです。

このたび、新制度の認定第1号としておひさまファンド7 (SEVEN) によるメガさんぼおひさま発電所事業の一つである、飯田市駄科区とおひさまグリッド4が連携した太陽光発電事業が認定され、飯田市長より、第1号の認定証を頂きました。



編集後記

おひさまエネルギーファンド(株)への証券取引等監視委員会の検査結果について、大変なご心配をおかけし誠に申し訳ございません。詳細につきましては、別添の報告書にてご確認下さいますようお願いいたします。

今年はおひさま進歩エネルギー(株)創業10周年という節目の年でした。代表の原やわたしたちスタッフの志は創業当時から変わっていませんが、時代はどんどん変わりました。これからの10年も、エネルギーシフトに向けていろいろなことがあると思います。皆様の支えあつての弊社事業です。これからも暖かく見守っていただきますようよろしくをお願いいたします。

おひさま進歩エネルギー株式会社

〒395-0027

長野県飯田市馬場町3丁目411番地

TEL: 0265-56-3711

FAX: 0265-56-3712

<http://www.ohisama-energy.co.jp/>

おひさま進歩スタッフブログ

<http://blog.canpan.info/ohisama-shinpo/>

・おひさまエネルギーファンド株式会社

TEL:0265-56-3710

<http://www.ohisama-fund.jp/>

・NPO法人南信州おひさま進歩

TEL:0265-24-4821

<http://www.ohisama-shinpo.or.jp/>

